

ユネスコ無形文化遺産

国指定重要無形文化財

組踊

沖縄の伝統芸能

特別鑑賞会



文化庁補助事業



組踊 (くみうどうい)とは

せりふ、歌、踊りを組み合わせた沖縄の伝統的な歌舞劇です。沖縄が琉球王国であった時代の1719年に中国皇帝の使者を歓待するために初演されました。以来、今日まで継承されています。組踊は、日本の能楽や歌舞伎なども取り入れて創作され、国指定重要無形文化財とユネスコの無形文化遺産になっています。

演目 第1部 琉球舞踊

第2部 組踊「護佐丸敵討」
ゴ サ マル テ キ ウ チ

〔解説・字幕付き〕

日時 2017年 1月15日(日) 14:00開演
(13:30開場)

会場 川崎市立労働会館(サンピアン川崎)
川崎市川崎区富士見2-5-2

● お問合せ 一般社団法人伝統組踊保存会 098(878)2001
沖縄県教育委員会文化財課 098(866)2731

入場整理券取扱場所 川崎沖縄芸能研究会・川崎沖縄県人会(川崎市川崎区中島2-3-3)、川崎市立労働会館(サンピアン川崎)

※入場整理券については、川崎沖縄芸能研究会(電話:070-1065-2530、10:00~15:00)、川崎沖縄県人会(電話:044-233-8584、10:00~15:00)または主催者に直接お問い合わせ下さい。

主催:一般社団法人伝統組踊保存会 沖縄県教育委員会 後援:川崎市教育委員会 川崎沖縄芸能研究会 川崎沖縄県人会

入 場
無 料
全 席 自 由
要 入 場 整 理 券